



建設中のふじみ野駅。その周辺には広大な畑が広がっていた。(平成5年)

■ Interview 「あれから」



縄文海進販売店の会
会長 田坂 佳宏 さん

市制施行20周年を記念してつくった縄文海進は、地産地消のために尽力した多くの関係者の想いが詰まっています。あれから30年。昨年ラベルをリニューアルし、今も多くの方に親しまれていることがうれしいです。



以前のデザインは市内で出土した通称「ムササビ土器」がモチーフ

まちのバトンを 引き継いで vol.3

～市制施行50周年～

☎ 難波田城資料館

☎ 049-253-4664



■市制施行20～29年

市制施行20周年記念となる平成4年、市の代表的な特産品の1つである純米吟醸「縄文海進」が生まれました。その翌年、市内3つ目の駅となる「ふじみ野駅」が開設されました。駅周辺には高層住宅の建設が続くなど、都市化が大きく進展しました。また、平成6年に山崎公園・水子貝塚公園が、同12年に難波田城公園・資料館が開園するなど、市の主要な公園施設の開園が続き、郷土愛を育み、心を和ませる取組みが進みました。

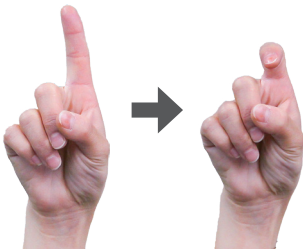
手話で 楽しもう

☎ 障がい福祉課 ☎ 049-257-6114

このコーナーでは、富士見市聴覚障害者の会と富士見手話サークルの皆さんが、日常生活で使える手話を動画とともに紹介しています。手話が身近な言語となるよう、皆さんも一緒にやってみましょう。今月は、「数字(十、百、千、万)」を表す手話を紹介しています。



十



百



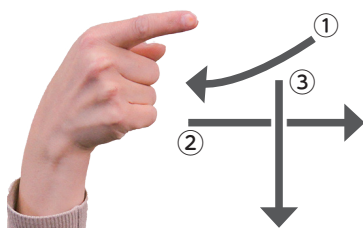
一緒にやってみましょう!



漢字の「千」を空書きします。



千



万

